

事業名	親子で競う陶芸教室・どろだんごづくり体験事業
団体名	県西おやじの会 (筑西市)
連携・協働団体	NPO法人あそびの学校 山崎 茂さん、陶芸家 粕谷 恵さん、県西生涯学習センター、さしま少年自然の家
事業のねらい	小学生とその親が、陶芸教室・どろだんごづくり体験を通じて、同じ目線で、別々に同じものを競って作りながら、お互いの生きた表情に触れ、親が子どもに対する『気づき』によって自らを省みる機会をつくる。また、心の豊かさを実感できる地域活動の重要性を発信し、その活性化を促す。
活動の内容	<p>1 親子で競うどろだんごづくり教室 期日・場所：平成23年9月24日 さしま少年自然の家 参加者：県西地区の小学校1～4年生とその親、36組90人 内容：親子が競いながら作ったどろだんごを「どろだんごのおっちゃん」とこと山崎茂さんが鑑定し、出来映えをランクづけして色粉を塗つてくれる「どろだんごの色遊び」を開催</p> <p>《参加者（親）の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「競う」というスタイルだったので、子どもとライバルになれて面白かった。 ・親子で一緒に同じ活動した事で、コミュニケーションづくりの大切さを感じた。 ・地元にも「おやじの会」があるが、親が子どもらしい遊びをしてこなかったからなのか、関心が無いように感じる。このような企画にたくさんの親子が参加できるとよいと思う。 <p>2 親子で競う陶芸教室 期日・場所：平成23年11月19日 県西生涯学習センター 参加者：県西地区の小学校4～6年生とその親、29組59人 内容：地元の陶芸家である粕谷恵さんを講師に迎え、親子がそれぞれ1つの作品を手びねりで制作</p> <p>《参加者（親）の声》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子で同じ物にトライして、違う作品を作ることが面白かった。大切にしたい。 ・手助けしようとしたら、子どもに断られ、成長したんだなと思った。 ・教えてくださる方のサポートが厚く、濃密な催しで驚いた。知らない人に教わり、体験することも大切だと思う。 <p>3 主催者の感想 アンケートでは、子どもとのふれあいを通じて、その時間の大切さや、親としての心がけに気づかれ、これからも子どもとの時間を共有していくたいという声と、おやじの会への応援を、たくさんの方からいただいた。 子どもを真剣にさせる活動が、子どもの生き生きとした表情や親にとって意外な言動を生み、その姿に喜びを感じることで親としての自覚が生まれ、行動につながっていく。そう確信できた貴重な経験となった。</p>    
今後の取り組み	親子のふれあいや子どもが他者とふれあう活動を、さらに進めていくとともに、いろいろな方面に展開していきたい。 また、さまざまな団体が地域活動に取り組む起爆剤となるよう、積極的にPRしていきたい。
問合せ先	会長 鈴木 弘 〒308-0067 筑西市上平塚303 TEL 090-8308-6239 県西おやじの会HP http://suzuki-7.plala.jp/kensei-oyaji/